開発パイプライン表（2025 年 5 月 13 日現在）

- この表には当社グループが日本・米国・中国・欧州において承認取得を目指す適応症に関する臨床試験を掲載しており、全ての臨床試験は掲載していません。
- 同じ地域・適応症で複数の試験がある場合は、最も進んでいる開発段階の試験のみを記載しています。
- 開発段階の変更基準は、治験届受理日としています。

1. 精神神経領域

製品名／一般名／コード名		予定適応症	地域	開発段階
低分子	ラツーダ／ ルラシドン塩酸塩	（新用法：小児）統合失調症	日本	フェーズ 3
	DSP-0038	アルツハイマー病に伴う精神病症状	米国	フェーズ 1
	DSP-0187	ナルコレプシー	日本	フェーズ 1
	DSP-3456	治療抵抗性うつ	米国	フェーズ 1
	DSP-0378	進行性ミオクローヌスてんかん、発達性てんかん性脳症	日本	フェーズ 1
	DSP-2342	未定	米国	フェーズ 1
再生・細胞医薬（株式会社 RACTHERA との連携）	CT1-DAP001/DSP-1083 （他家 iPS 細胞由来ドパミン神経前駆細胞）	パーキンソン病	日本	申請準備中
			米国	フェーズ 1/2 （医師主導治験）
				フェーズ 1/2 （企業治験）
	HLCR011 （他家 iPS 細胞由来網膜色素上皮細胞）	網膜色素上皮裂孔（RPE tear）	日本	フェーズ 1/2
	DSP-3077 （他家 iPS 細胞由来網膜シート）	網膜色素変性	米国	フェーズ 1/2

2. がん領域

製品名／一般名／コード名	予定適応症	地域	開発段階
enzomenib／DSP-5336	急性骨髄性白血病	米国・日本	フェーズ 2
nuvisertib／TP-3654	骨髄線維症	米国・日本	フェーズ 1/2
DSP-0390	膠芽腫	米国・日本	フェーズ 1
SMP-3124	固形がん	米国・日本	フェーズ 1/2

3. その他領域

製品名／一般名／コード名	予定適応症	地域	開発段階
KSP-1007	複雑性尿路感染症、複雑性腹腔内感染症、人工呼吸器関連肺炎を含む院内肺炎	米国・日本	フェーズ 1
fH1/DSP-0546LP	インフルエンザ	欧州	フェーズ 1